

## コラム 「心って何だろう？」

MJ委員会 小田 富英

「心とは何か」というテーマは、人類共通の大問題で、これを論じようとする宗教発生の議論のなかに投げ込まれてしまいます。なのでここでは、日本では心をどう自覚してきたのかを諺から拾い、子供たちの反応と比べてみることにします。「心は身の主」とは心のままに体は動くという意味の諺ですが、きれいな時は「心の花」、自制できない時は「心の馬」、落ち着かない時は「心の猿」などよく言ったものです。「自分だけのもの」と発言した子供の心とも繋がっているようです。では「心に笠をきてくらせ」とは？

～小田富英先生のご紹介～

小田先生は、2004年、当時勤務されていた武蔵野市立第二小学校での総合的な学習の時間の「共に生きる」の活動の一環として、ミューの利用者と子供達との交流授業を始めたことをきっかけに、2009年退職された後も、進化した「こころの色の授業」に魅力と可能性を感じていただき、現在はMJ委員会※1の一員としてご協力いただいています。コラムでは、この15年間の小学校から大学、PTA、市民講座での「こころの色の授業」でつかんだ、「心」についての随想をご紹介します。

※ MJ委員会：メンタルヘルス授業を略してMJ。地域の団体などを中心にメンタルヘルスの福祉教育として『こころの色』という授業を行っています。



## 正会員・賛助会員費納入のお願い

日頃より、NPO法人ミューの活動にご理解いただき、ご支援・ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。当法人では、正会員・賛助会員の入会を随時受け付けております。法人運営へのご支援をよろしくお願い申し上げます。

正会員 <年会費：3,000円>

NPO法人ミューの目的に賛同し、総会で議決権をもつ個人及び団体

賛助会員 <年会費：2,000円>

NPO法人ミューの目的に賛同し、資金協力をを行う個人及び団体

振込先

ゆうちょ銀行 口座番号 00190-1-700576 NPO法人MEW

■ 正会員・賛助会員の会費を納入頂いた方は、年1回当誌面及びホームページで氏名を掲載させていただいております。

※氏名掲載をご希望されない方は、その旨を振込用紙にご記入ください。

■ 振込用紙に正会員または賛助会員の記載がない場合、賛助会員費として処理させていただきます。

■ 正会員・賛助会員についてのお問い合わせは、NPO法人ミュー本部事務局までお願い致します。

## お問い合わせ

### 法人事務局

〒180-0006  
武蔵野市中町3-4-9ディアハイム武蔵野1階  
TEL：0422-38-7661  
FAX：0422-36-3700  
E-mail：mew.honbu@gmail.com  
URL：http://www.musashino-mew.com/

ワークショップMEW TEL：0422-36-2089  
(就労継続支援B型)

ライフサポートMEW TEL：0422-36-3830  
(指定特定・一般相談支援事業、地域活動支援センター)  
〒180-0006 武蔵野市中町3-4-9ディアハイム武蔵野1階

就労支援センターMEW TEL：0422-36-3577  
(就労移行支援、就労定着支援)  
〒180-0013 武蔵野市西久保1-6-25西川ビル301号室

ミューのいえ 境ユニット TEL：0422-55-5969  
(グループホーム) 西久保ユニット TEL：0422-38-8155

MEW公式SNS更新中！  
ホームページよりご覧いただけます

f NPO MEW @MEW\_musashino

武蔵野市 MEW

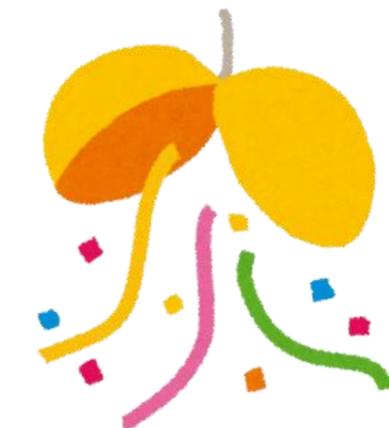
検索

SSKP

ミュー

# MEW 通信<113号>

## NPO法人設立



## おかげさまで

# 20周年

## 特集：法人設立20周年にあたり

理事長 樋田 精一

昭和55(1980)年4月から平成11(1999)年3月まで、国立武蔵療養所(現、国立精神・神経医療研究センター)から武蔵野保健所に嘱託医として来ていました。

保健師さん達と家族の方の相談にのったり、家庭訪問をしてご本人と会って話して精神科の医療につながるようにしたり、家族の方々に対する講演会を開いたりしていました。講演会では、私から一方的に話をするのではなく、なるべく家族の方に話して頂いてみんなで話し合うように心がけました。そのような中で、やがて金曜会ができました。武蔵療養所の外来に知的障害者の千川作業所利用者が通っていました。ある精神障害者の方を千川作業所への通所をお願いすることができるようになりました。そのような中で今のMEWの核ができたと思っています。

当時は、精神障害者は病院に入院しているものというのが普通で、何とか地域で暮らしていけるようにしたいと思って武蔵療養所でも活動していました。それは、本人の自主性、自立性、自己決定の自由と責任をより所(根拠)とするもので、それなりの成果を上げて来ました。これは、精神障害者の地域生活の基本でもあると考えています。

## 各事業所活動報告

### ワークショップMEW

#### MEWのお菓子、販路拡大！！

今年2月よりセブンイレブン吉祥寺南町3丁目店において、MEWのお菓子の販売が始まりました。武蔵野市と㈱セブン-イレブン・ジャパン、㈱イトーヨーカ堂による地域活性化包括連携協定に基づき実施された事業であり、武蔵野市よりお声掛け頂き、参加することにしました。この事業は、障害のある方が製造した商品に触れることで、障害のある方の勤労意欲や工賃水準の向上を目指すとともに、地域住民の障害理解の浸透と共生社会の実現の一助となることを期待されたものです。

販売店の最寄り駅は吉祥寺のため、事業所から若干距離はありますが、広くMEWのお菓子やMEWを知って頂くにはよい機会ですので、毎度心を込めてお作りしています。店舗近くにいらした際は、是非、お立ち寄り下さいませ♪♪♪

### 就労支援センターMEW

#### 退職のごあいさつ

この度NPO法人MEWを退職することとなりました友宗と申します。就労支援センターMEWで10年ほどお世話になりました。

この間、法人関係者の皆様、関係機関の皆様、ボランティアの皆様、企業の皆様、他の職員の皆様等と多くの方に支えていただき何とか業務をこなしてまいりました。

また、何よりも利用者の皆様とOB・OGの方々には、至らないところも多かったにもかかわらず温かく接していただき本当にありがとうございました。皆様にお会いできたことは私にとって大きな財産です。今後も皆様のご活躍を心からお祈りしております。

就労支援センターMEW 友宗弥和

## 総会報告

#### 【 第20回通常総会開催報告 】

■日時：令和2年6月26日 午後6時30分～午後8時00分

■場所：特定非営利活動法人ミュー 本部事務局

今回は、コロナ禍というかつて経験のない状況のもと、MEWでも初の試みとなる総会となりました。感染症リスクを抑えるため、会員の皆様にはご来場出席を極力控えていただくようお願いし、「議決権行使書」の提出による議決権行使をしていただきました。

また、理事長は都外在住ということもあり、リモートで参加する試みを行いました。

### ライフサポートMEW

#### Withコロナの中で

ライフサポートMEWではコロナ対策として、3密の防止や来所時の検温、マスクの着用、アルコール消毒、アクリル板の設置などの取り組みを行ってきました。

また、7月には久しぶりに夕食サービスや200円食堂を開催いたしました。利用者やボランティアからは「こうした機会が復活したことが嬉しかった。」「具が大きくて毎回楽しみです。」「料理を喜んでくれて良かった。」などの声を聞かせていただきました。

Withコロナの中で、感染症対策をどこまで行うかの線引きは難しいところですが、運営ミーティングなどを通して、利用者や職員で新しいライフサポートMEWの形を考えていきたいと思っております。

### ミューのいえ

#### 夕食会再開について

コロナ禍のため、グループホームでの夕食会を4か月ほど中止していましたが、6月に2回試行して7月から正式に再開いたしました。

3密を避けるために新しい生活様式として参加人数を半分に、様々な接触をなるべく減らすために、皿数もワンプレートと汁もの2点にするなど工夫して提供させていただいています。参加人数を半分にするため班分けをどうするか、あるいは参加できない日はお届けの形で食事提供を受け付けるなどこれまでと違った対応が求められます。交流室に集まって食卓を囲むと自然に笑顔になるので、一緒に食事することの大切さを再確認しています。



事前準備の甲斐もあり、総会を無事に終えることができ、以下の議案が承認されました。

第1号議案 平成31（令和元）年度事業報告

第2号議案 平成31（令和元）年度決算報告

第3号議案 平成31（令和元）年度監査報告

第4号議案 令和2年度事業計画

第5号議案 令和2年度予算

第6号議案 独立行政法人福祉医療機構からの融資について